

高知県公立大学法人
平成26年度決算における剰余金の概要

1. 損益計算書における利益（剰余金）

損益計算書の概要

経常費用	2, 848, 513千円
経常収益	3, 087, 430千円
経常利益（経常収益－経常費用）	238, 917千円
当期総利益	238, 917千円

2. 利益（剰余金）の主な発生要因

（収入）

授業料等収入の増加（26, 097千円）

文化学部拡充等による入学科・検定料の増加及び休学・退学者が当初の見込みを下回ったことなどによる収入の増加

（支出）

①人件費の削減（165, 930千円）

教員退職後の雇用の抑制による人件費の減少

②一般管理費の削減（53, 671千円）

効率的な運営による一般管理費の減少

※一般管理費の実予算：1,037,560－（124,000＋364,069）＝549,491千円

一般管理費の実削減額：495,820－549,491＝△53,671千円

（一般管理費の予算1,037,560千円から未執行となった目的積立金124,000千円及び教育研究経費に振り替えた364,069千円を差し引いた額549,491千円が一般管理費の実予算額。その額と決算額495,820千円との差額53,671千円が一般管理費の実削減額となっている。）